

麻しん・風しん混合(MR)ワクチンの 予防接種はお済みですか?

MRワクチンは麻しん風しんの感染を防ぐ有効な手段です。十分な免疫をつけるためには、2回接種が必要です。

麻しん風しんは、感染力が非常に強く、手洗いやマスクだけでは予防できません。お子さまが1歳または就学前1年間にある場合、積極的に早期の接種をご検討ください。

麻しん 茨城県における報告数は全国の傾向と同様に近年増加傾向にあり、令和7年度の報告数は直近10年で最多の感染者数となりました。発熱や咳などの風邪症状が現れ、2〜3日熱が続いた後、39度以上の高熱と発しんが出現します。感染力はきわめて強く、麻しんの免疫がない人は、ほぼ100%感染します。

風しん 感染すると2〜3週間後に発疹、高熱、リンパ節腫脹が見られます。妊娠20週までの妊婦が感染すると、胎児が先天性風しん症候群(心臓病、白内障、聴力障害等)を持って生まれることがあります。

《令和8年度定期接種対象者》

- ◆第1期…1歳〜2歳未満の方(2歳誕生日の前日まで)
- ◆第2期…令和2年4月2日〜令和3年4月1日生まれの方(小学校就学前の1年間)

接種回数 合計2回
(1期・2期の時期に1回ずつ)

《期間延長対象者》

令和6年度定期接種対象者でMRワクチン供給不足により同年度内に接種ができなかった方は期間が延長されています。

- ◆第1期…令和4年4月2日〜令和5年4月1日生まれの方 ※令和6年度内に生後24カ月に達した方。
- ◆第2期…平成30年4月2日〜平成31年4月1日生まれの方
- ◆第5期…昭和37年4月2日〜昭和54年4月1日生まれの男性のうち令和7年3月31日までに抗体検査を実施し風しんの抗体が不十分であった方※令和7年4月1日以降に検査を実施した方は対象外。

延長期間
令和9年3月31日まで

麻しん(はしか)が疑われる症状が出現した場合は

麻しんは空気感染等によりヒトからヒトへ感染し、発症日の1日前から解熱後3日間まで感染力があります。発熱や発疹のある方と接触した1〜2週間後や海外渡航後に、麻しんが疑われる症状が出現した場合には注意が必要です。感染拡大を防ぐために以下のご協力をお願いします。

- 外出を控え、医療機関を受診する際は、事前に医療機関に連絡のうえ受診してください
- 受診の際はマスクを着用し、公共交通機関の利用は避けてください



▲市HP
「麻しんに注意
しましょう」



◀妊娠を希望する女性等が麻しん・風しん抗体検査を希望する場合、無料で検査を受けることができます。対象者等の詳細は県のホームページ等をご確認ください(問 茨城県疾病対策課 感染症対策室 ☎029-301-3219)

令和7年度

河川水質調査結果

—7月は河川愛護月間です—

市では、毎年市内を流れる10河川の水質調査を行っています。調査は、小野川が年12回、他の河川は年6回実施しています。調査結果では、河川の汚れの程度を表すBOD(生物化学的酸素要求量)やCOD(化学的酸素要求量)を重要視しており、その結果はおおむね良好でした。

令和7年度の調査結果の詳細なデータは、市ホームページを参照してください。河川の汚れの原因は、私たちの生活と大きく関連しています。ご家庭では、せっけんや洗剤は必要量以上に使わない、油などが含まれた水を流し台に流さないようにすることで、河川は常にきれいな状態を保つことができます。

また、浄化槽を利用して



小野川



◀詳しくは市ホームページをご覧ください。

牛久市 河川水質調査結果 🔍 検索

の保守点検と年1回の清掃、法定検査を実施することで、河川の水質を良好な状態に保つことができます。

市では、くみ取り槽または単独浄化槽から合併浄化槽への転換に対して補助制度を設けています。詳しくは環境政策課までお問い合わせください。河川をきれいに保つため皆さまのご協力をお願いします。

問 環境政策課
☎内線1562